

# 主日礼拝

2020年11月1日  
午前10時30分

## 前奏

## 参集 (報告・紹介・予定)

## 招詞

「主は羊飼ひ、わたしには何も欠けることがない。  
主はわたしを青草の原に休ませ  
憩いの水のほとりに伴ひ  
魂を生き返らせてくださる。」 (詩編23:1~3a)

## 頌栄 26「グロリア」

グロリア グロリア グロリア ちちとみ子に  
グロリア グロリア グロリア せいなる霊に

## リタニー「主が共にいて」

司式者：世界のつくり主なる神さま、  
すでにみもとに召された母を覚えます。  
みんな：主が共にいてくださることを感謝します。  
司式者：すでにみもとに召された父を覚えます。  
みんな：主が共にいてくださることを感謝します。  
司式者：先にみもとに召された友を覚えます。  
みんな：主が共にいてくださることを感謝します。  
司式者：あなたは生と死を超えて、ひとつの民に  
結んでくださいます。  
みんな：主が共にいてくださることを感謝します。  
司式者：キリストの福音を喜び信じます。  
みんな：主が共にいてくださることを感謝します。

## 祈禱

献金 献金箱が受付に置いてありますので、  
礼拝前にお献げください。

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、  
ねがわくは み名をあげさせたまえ。  
み国を来させたたまえ。  
みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。  
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、  
我らの罪をもゆるしたまえ。  
我らをこころみにあわせず、  
悪より救い出されたまえ。  
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの  
なればなり。  
アーメン。

## 聖書 ヘブライ人への手紙 11：1~6, 13~16 新約(新共同訳) P414, P415

信仰とは、望んでいる事柄を確信し、見えない事実を確認することです。昔の人たちは、この信仰のゆえに神に認められました。  
信仰によって、わたしたちは、この世界が神の言葉によって創造され、従って見えるものは、目に見えているものからできたのではないことが分かるのです。  
信仰によって、アベルはカインより優れたいけにえを神に献げ、その信仰によって、正しい者であると証明されました。神が彼の献げ物を認められたからです。アベルは死にましたが、信仰によってまだ語っています。信仰によって、エノクは死を経験しないように、天に移されました。神が彼を移されたので、見えなくなったのです。移される前に、神に喜ばれていたことが証明されていたからです。信仰がなければ、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神が存在しておられること、また、神は御自分を求める者たちに報いてくださる方であることを、信じていなければならないからです。  
この人たちは皆、信仰を抱いて死にました。約束されたものを手に入れませんでした。はるかにそれを見て喜びの声をあげ、自分たちが地上ではよそ者であり、仮住まいの者であることを公に言い表したのです。このように言う人たちは、自分が故郷を探し求めていることを明らかに表しているのです。もし出て来た土地のことを思っていたのなら、戻るのに良い機会もあったかもしれませんが。ところが実際は、彼らは更にまさった故郷、すなわち天の故郷を熱望していたのです。だから、神は彼らの神と呼ばれることを恥と成さしません。神は、彼らのために都を準備されていたからです。

# 賛美 385 「花彩る春を」

詞：上島美枝, 1961-

INOCHI  
曲：高浪晋一, 1941-

1 は ないろどるはるを このともは 生きた、  
 2 みどりもえるなつを このともは 生きた、▶  
 3 いろづきゆくあきを このともは 生きた、  
 4 ゆきかがやくふゆを このともは 生きた、▶

いのち - みたす あいを うた い つ つ。  
 ▶ いのち - いかす みちを もとめ つ つ。▶  
 いのち - ひとの ために もやし つ つ。  
 ▶ いのち - あたため つつ やすら か に。▶

なやみ つまずくと き、 このともが うた が た ▶  
 ▶ なやみ つまずくと き、 このともが うた が た ▶  
 なやみ つまずくと き、 このともは しめす ▶  
 ▶ この日、目をとじ れ ば おも いうかぶの は ▶

わ た し を つ れ も ど す 主 の み ち へ。  
 ▶ わ た し を ふ り か え る 主 の み ち で。  
 あ ゆ み つ づ け て き た 主 の み ち を。  
 ▶ こ の と も を つ つ ん だ 主 の ひ か り。

# 説教 「帰るべきところ」

# 聖餐式

# 賛美 575 「球根の中には」

In the bulb there is a flower  
詞：Natalie Sleeth, 1930-

PROMISE  
曲：Natalie Sleeth, 1930-

1 きゅうこん のなかには はなが ひめられ、  
 2 ちんも くはやが てうたに かえられ、▶  
 3 いのち のおわり はいのち のはじめ。

さなぎ のなかから いのち はばたく。  
 ▶ ふかい やみの なかよあけ ちかづく。▶  
 おそれ はしんこうに、死は ふ っかつに、

さむい ふゆの なか はる は めざめる。  
 ▶ すぎさ ったとき が みらい を ひらく。  
 ついにかえられ る えいえ んのあさ。

1-3 その日、 そのとき を ただ かみがし る。

# 派遣

司式者 主は言われます。  
 「わたしは誰を遣わすべきか。」  
 会衆 わたしがここにいます。  
 わたしを遣わして下さい。

# 祝祷

# アーメン

アーメン アーメン アーメン

# 後奏

司式 要田 悟史  
 説教 向井 希夫牧師  
 奏楽 福原 之織  
 助餐 松浦 房枝